【Ⅰ　調査概要】

平成２８年度体験活動・ボランティア活動等実施状況調査結果

１　調査対象
　　県内すべての公立小中高等学校、特別支援学校及び市町村公民館、図書館

２　調査内容
○　平成２８年度に、県内の公立小中高等学校、特別支援学校及び市町村公民館、図書館において受け入れたボランティア数
○　平成２８年度に、県内の公立小中高等学校、特別支援学校において実施した体験活動の回数及び時間数
○　平成２８年度に、県内の公立小中高等学校、特別支援学校、及び市町村公民館、図書館において実施したボランティア活動の回数及び時間数

３　調査方法
○　小中学校及び公民館、図書館は、各教育事務所、各市町村教育委員会を経由して照会
○　県立学校は、社会教育課より直接照会

４　調査時期
　　平成２９年２月

＜ボランティア活動の種別＞
○　学習支援ボランティア
　　学校における野外活動、伝統文化、スポーツ、教科支援などの活動を支援するボランティア
○　読書活動ボランティア
　　読み聞かせ、読書会、本の修理、本の整理、図書貸出、紙芝居、人形劇など、読書活動などの推進を支援するボランティア
○　ノートテイクボランティア
　　学校における、聴覚に障害のある児童生徒等への学習を支援するボランティア（先生の話を要約して伝えるなど）
○　外国出身者支援ボランティア
　　言葉や生活習慣上の違いにより学校生活を送る上で支障がある児童生徒に対して、日本語指導や教科学習支援などを行うボランティア
○　家庭教育支援ボランティア
　　子育てサークル支援、乳幼児期・小学生・思春期などの子育て講演、ＰＴＡ講演を行うボランティア
○　病院訪問学習支援ボランティア
　　病院に入院中の小・中学生等の学習（国語、算数・数学、英語）を支援するボランティア